

講座の目的

児童生徒の生命に関わる救急処置・危機管理を中心に、実践的な研修を通して、複雑多様化する児童生徒の健康課題解決に向けた専門性と実践力の向上を図る。

対象と定員

30名
(小・中・高・特支)
※養護教諭対象

期 日

平成30年8月10日(金)

研 修 内 容

○最新の救命救急に関する知識理解
○学校における救命救急処置の実際とその対応 等

担当者からのメッセージ

重傷かつ緊急を要する主な傷病についての理解を深めるとともに、学校での突発的な事故に対し、迅速かつ的確に判断・対処できるように実際の事例演習を通して学びます。

受講された先生方からは、「医療機関につなぐか迷うことが多くありますが、何を優先させて観察すべきかの判断基準について整理することができた。」「ワークシートで演習してみると、緊急度の判断がすぐにできなかったが、事例検討で、わかりやすく講義いただき理解できた。」などの感想がありました。

学校における救急処置について、知識を深めるとともに、子どもたちの命を救うための危機管理意識を高められるように共に学びましょう。

